

建築専門問題

平成30年5月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は、【I】、【II】の2題あります。そのうち1題を選択して解答してください。
3. 【I】、【II】は、それぞれ、小問1～3に分かれています。選択した【I】あるいは【II】の小問1～3の全てに答えてください。小問1と小問3は、【I】と【II】で同一で、小問2が、【I】と【II】で別々です。
4. 問題のページは、次のとおりです。

項目	【I】	【II】	摘要
小問1	1ページ	1ページ	小問1は、【I】と【II】で同一です。
小問2	2ページ	3ページ	小問2は、【I】と【II】で別々です。
小問3	4ページ	4ページ	小問3は、【I】と【II】で同一です。

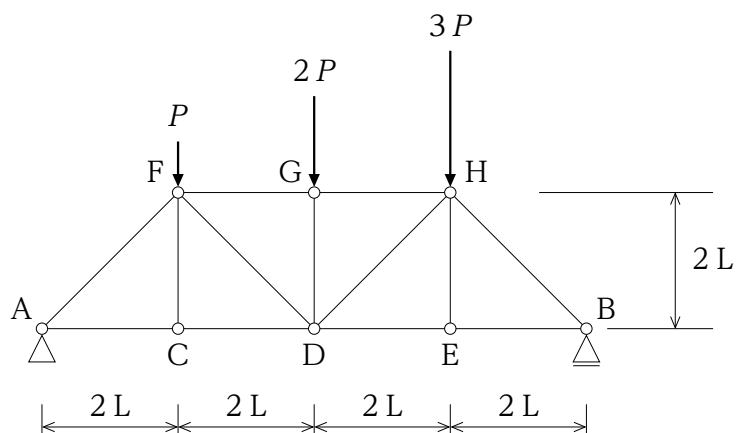
5. 解答時間は2時間30分です。
6. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

【Ⅰ】－小問1 【Ⅱ】－小問1

小問1は、【Ⅰ】と【Ⅱ】で同一で、必須解答です。

建築構造又は構造力学に関する次の問いに答えよ。

- (1) 鉄骨鉄筋コンクリート構造について説明せよ。
- (2) 下の図のような集中荷重が作用する静定トラスについて、部材FG、部材FD及び部材CDに生じる軸方向力をそれぞれ求めよ。ただし、計算の過程も示すこと。



【Ⅰ】－小問2

このページは【Ⅰ】－小問2の問題です。この問題と
次のページの【Ⅱ】－小問2のうち片方を選択して解答してください。

都市計画又は建築計画に関する次の問いに答えよ。

- (1) 再開発等促進区を定める地区計画について説明せよ。
- (2) 集合住宅における通路形式を四つ挙げ、それぞれ説明せよ。

【Ⅱ】－小問2

このページは【Ⅱ】－小問2の問題です。この問題と
前のページの【Ⅰ】－小問2のうち片方を選択して解答してください。

建築施工又は建築法規に関する次の問いに答えよ。

- (1) 鉄骨工事の建方において、留意すべき事項について説明せよ。
- (2) 建築基準法又は建築基準法施行令に基づく防火区画の種類を三つ挙げ、それぞれ説明せよ。

【Ⅰ】－小問3

【Ⅱ】－小問3

小問3は、【Ⅰ】と【Ⅱ】で同一で、必須解答です。

(1)と(2)の両方に解答しない場合、採点されないことがあります。

東京は、世界のメガシティとして、また、日本の首都として、大都市が抱える課題を解決し、国際的な都市間競争に勝ち抜く成長を続けていくことが求められている。このような状況において、次の問いに答えよ。

- (1) 用途地域について説明した上で、都市計画法及び建築基準法に基づく用途地域の種類を五つ挙げよ。
- (2) 東京が常に成長を続け、成熟した都市へと移行していくために、今後、都は、多様な機能を集積したまちづくりをどのように進めていくべきか、建築技術者の視点から、あなたの考えを論じよ。

((2)は800字以上1,200字程度)